

【別紙】

①学士の学位記の様式例（縦書き）

学 位 記

氏 名

年 月 日 生

A大学〇〇学部及びB大学〇〇学部
の共同〇〇学科の課程を修了した
ので学士（〇〇）の学位を授与する。

平成 年 月 日

A大学（長） 印

B大学（長） 印

学 位 記

氏 名

年 月 日 生

A 大学大学院○○○研究科及びB 大学大学院
○○○研究科の共同○○○専攻の課程を修了した
ので修士（博士）（○○○）の学位を授与する。

平成 年 月 日

A 大学（長） 印

B 大学（長） 印

③学士の学位記の様式例(横書き)

学 位 記

氏 名

年 月 日生

A大学〇〇学部及びB大学〇〇学部の共同
〇〇学科の課程を修了したので学士(〇〇)
の学位を授与する。

平成 年 月 日

A大学(長) 印

B大学(長) 印

④修士及び博士の学位記の様式例(横書き)

学 位 記

氏 名

年 月 日生

A大学大学院〇〇研究科及びB大学大学院
〇〇研究科の共同〇〇専攻の修士(博士)課程
を修了したので修士(博士)(〇〇)の学位を授
与する。

平成 年 月 日

A大学(長) 印

B大学(長) 印

<備考>

1. 様式例の字句は、記載の一例を示したものであるため、各大学における検討の結果、これ以外の字句を用いることも可能である。
2. 大学の授与する学位は、当該大学の課程を修了し、卒業した者に与えられるので、学校教育法施行規則第173条において準用する同規則第58条の規定による卒業証書を兼ねることになる。
3. 共同教育課程を編成する学科、専攻が置かれる学部、研究科について、全ての構成大学、構成大学院において同一の学部名、研究科名としている場合は、学位記においても、例えば、「A大学及びB大学の共同〇〇学部共同〇〇学科の課程を修了したので学士（〇〇）の学位を授与する。」とし、字句を簡素化することができる。